

左近山中だより

令和8年6月25日
横浜市立左近山中学校
校長 下田 牧子
No. 3



祭 ～己の炎で灼き尽くせ～

校長 下田牧子

今年度の体育祭は、素晴らしい天候の中で開催することができました。ご多用の中ご来校いただきました来賓の皆様、保護者の皆様に、心より御礼申し上げます。

今年のスローガンは「祭 ～己の炎（ほむら）で灼き尽くせ～」でした。

「灼く」という言葉には、ただ燃えるのではなく、強く、激しく、そして周囲をも照らす、というような意味が込められています。一人ひとりが自分の内にある炎を燃やし、自らを奮い立たせながら仲間とともに場をつくり上げていこうとする、強い思いが表れたスローガンでした。

当日は、大縄跳びの競技の前に、各色ごとに3年生が中心となり、学年を越えて一つの大きな輪をつくる姿が見られました。互いに声を掛け合い、励まし合いながら気持ちを一つにしていく様子は、本校の大きな財産であると感じました。3年生が導き、下級生がそれに応えようとする関係の中で、確かなつながりが育まれていました。その中で、2年生が上級生と下級生の間に立ち、周囲を見ながら場の流れを支えていた姿も、とても頼もしく感じられました。

また、1年生が大縄跳びにおいて全校3位に入るなど、学年の枠を越えて力を発揮する姿も大変印象的でした。さらに、準備体操の代表として朝礼台に立ち、「全体、体操の隊形に～」等、大きな声で全校を導く姿からは、大役を担う責任感が伝わってきました。緊張した面持ちから、やり切ったあとの晴れやかな笑顔へと変わる様子は、今も心に残っています。

全力で競技に臨む姿、仲間を懸命に応援する声、係として責任を果たす姿——その一つひとつに、「体育祭をよりよいものにしたい」という思いが込められていました。炎は、一人で燃えるよりも、集まることでより大きく、より強くなります。それぞれの炎が重なり合い、この体育祭は大きな「祭」として完成しました。

さらに、3年生は修学旅行においても頼もしい姿を見せてくれました。新横浜での集合時から落ち着いた行動ができており、京都での能楽堂体験では、自然と背筋を伸ばし、集中して話を聞く姿が見られました。その姿勢には感心させられるとともに、最上級生としての自覚と成長を強く感じました。まさに本校を支える存在であることを実感する場面でした。

また、2年生の校外学習も含め、こうした行事が安全に実施できたのは、保護者の皆様、地域の皆様の温かいご理解とご協力のおかげです。重ねて御礼申し上げます。

今後とも、生徒一人ひとりの成長を支える教育活動に努めてまいりますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2学年 横浜校外学習

「YOKOHARMANY～仲間と奏でる協力のハーモニー」

5月26日（火）、2年生は横浜校外学習に行ってきました。横浜の街を舞台に、仲間と協力しながら学びを深めることを目指しました。事前学習では班ごとに見学計画を立てました。当日は、「思いやりと感謝の気持ちを持ち、班のメンバーと協力して行動する」という目標を意識しながら活動しました。班で声を掛け合い、時間やルールを守って行動する姿が多くみられました。今回の経験を通して、生徒たちは協力することの大切さを学び、来年度の修学旅行につながる充実した校外学習となりました。

横浜校外学習担当

3学年 修学旅行

「和衷協同～昔と今の一体化～」

5月24日（日）～26日（火）の2泊3日で、3年生は京都奈良方面に修学旅行に行ってきました。3年生になって最初の、そして最大の行事のひとつである修学旅行。最高の行事にするために、実行委員は2年生の時から準備を進めてきました。多くの人が初めて訪れる京都と奈良では、世界遺産や歴史的建造物、文化に触れて日本の新たな一面を自分の眼と耳と心と身体で体感できました。そして、事後学習のテーマである「なぜ、京都・奈良はこんなにも多くの人に訪れられているのか？」のヒントを探そうと日本の古都を巡りました。知識と自分たちの体験や感じたことから、自分たちの答えを創り出していこうと思います。実行委員の準備のおかげで無事に大きな学習と経験をすることができ、最高な修学旅行になりました。この経験を今後の学校生活や、自分たちの進路につなげていきたいと思っています。

修学旅行担当

生徒総会

5月21日（木）に生徒総会が開かれました。全校生徒が体育館に集まり、これからの学校生活に関わる生徒会活動・委員会活動について、生徒一人ひとりが学校に関わる一員としての自覚を持ち、聞くことができました。生徒会本部役員や各委員長たちは、それぞれ、自分たちの活動について、どんなことをしていくのか、その活動だけでなく、その意気込みまでしっかりと伝えることができました。そして聞く方も、その気持ちを受けとめようとする姿勢が見られました。それぞれの立場として、考えることができたように思います。司会進行では、生徒会本部役員や3年代表委員が中心となり、総会らしい空気を作りました。また、文化祭のスローガン決めでは、自分が選ぶ候補にしっかりと手を挙げ、全員で決める場を楽しみながら味わうこともできました。最後の各クラスの学級目標や学級旗の紹介では、各クラスの思いが込められたデザインの学級旗が見ていて楽しく、その意味を聴き、思わず感嘆の声が出る場面もありました。どのクラスもその目標達成に向け、一年間絆を深めつつ、頑張っていて欲しいと思います。これからの委員会活動や学級活動、その他の様々な行事に対し、生徒一人ひとりがしっかりと前を向き、取り組んでくれることを期待します。

特活指導部 生徒会担当